

'11.4

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行所 兵庫県商工会連合会  
発行人 会長 木南岩男  
神戸市中央区花隈町6の19  
☎078(371)1261(代)〒650-0013  
http://www.shokoren.or.jp/  
編集人 安平一志  
印刷所 大和出版印刷株式会社  
会員の購読料は会費に含んでおります

第 644 号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成23年度スローガン

## 商工会は行きます 聞きます 提案します



▲恋する相手を想う気持ちを歌にしたオリジナル曲を披露する小椋氏

## Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
  - ・商工会管理者研修会・事務局連絡会議
  - ・第3回人事管理委員会
  - ・会計ソフト実務能力試験(後期)
  - ・県青連労働環境対策委員会
- 商工会連合会出会いサポート事業 4頁
- 商工会Letter 5～6頁
  - ・キャラクター名決定&総代懇話会開催(三田市)
  - ・地域振興における事業者の役割(神河町)
  - ・新特産品へ自慢の品作成(新温泉町)
  - ・県青連会長経営革新計画の承認をうける(姫路市)
  - ・地元食材を使った試作品づくり(豊岡市但東支所)
  - ・デマンドタクシー開始(丹波市)
  - ・うずしお温泉に関するブランドづくり(南あわじ市)

県連合会は、去る二月二十六日、神戸ポートピアホテルにおいて、商工会法施行五十周年記念事業の一環として、独身男女交流会「Marriage meeting party」を開催した。

二十二年度は、県下全商工会長が「このとり大使」に任命されたことも踏まえ、商工会地区の独身男女を中心に出会いの場を設けることを目的に実施したもので、当日は、商工会地域の特産品による「ひょうごのグルメ試食パーティ」や和歌山県商工会青年部員である小椋誠也氏によるミニライブを行った。

【Marriage meeting party】

商工会法施行五十周年記念  
出会いサポート事業

## 商工会管理者研修会及び 第二回事務局連絡会議

県連合会は、去る二月十五日、神戸市・六甲荘において平成二十二年商工会管理者研修会及び第二回事務局連絡会議を開催した。参加者は三十三名。

研修会では、ヤマサダ経営コンサルティング 特定社労士 山口貞利氏が「職場における労務管理」と題し、職場での労務リスクを防ぐ基本的な労務管理知識、職場の円滑な関係を維持発展させるためのコミュニケーションの重要性について講演を行った。

次に、県健康増進課から「特定健診・特定保健指導」「勤労者協同健康施設等整備事業について」お知らせがあり、引き続き事務局連絡会議を開催した。事務局連絡会議では、県連合会安平専務理事から「商工会が抱える現状と課題」として、国で行われた「事業仕分け」「行政事業レビュー」の結果と平成二十三年度からの対応及び中小企業関係予算案の要点の説明があった。

報告事項等では、今年度の委員会また事業等の報告及び二十



▲活発な意見交換が行われた。

否判定について」「規程の一部改正について」等で意見交換が行われた。

## 第三回事務管理委員会

県連合会は、二月二十一日、神戸市・県商工会館において第三回事務管理委員会を開催した。当日の協議事項は次のとおり。

- 一、規程の一部改正について
- ①商工会統一諸規程「職員服務規程」の一部改正及び県連合会「職員服務規程」の廃止について

②「職員服務規程」一部改正に伴う諸規程等の一部改正について

- 二、商工会職員退職金共済平成二十二年特別掛金の決定について（再提案）
  - 三、平成二十二年給与規程改正による減額特例措置に伴う商工会職員退職金共済普通掛金及び退職一時金の取扱いについて
  - 四、商工会職員退職金共済制度給付率の見直しについて
  - 五、平成二十三年度人事異動計画（案）について
- また、商工会事務局長等任用

に係る事前協議の結果について等四項目を報告した。

この内、規程の一部改正については、三月二十八日開催の県連合会に諮ることとした。

## お詫びと訂正

◆三月号三頁県商工会青年同友会の第三回事務会及び賀詞交歓会の記事において、開催場所を「神戸ポートピアホテル」とするところが「ホテル北野プラザ六甲荘」となっております。

◆四頁兵庫県商工会連合会会長表彰受賞者名簿において、藤井きよみ氏の所属商工会を「佐用町」とするところが「太子町」となっております。訂正いたしますとともに謹んでお詫び申し上げます。

## 会計ソフト実務能力試験を実施

(連合会)

県連合会は、二月二十日、県商工会館で会計ソフト実務能力試験（後期）を実施した。本試験は、商工会職員の記帳指導能力の判定にも効果のある実務資格として、全国連に於いて積極的に取得推奨されており、県連合会においても、全職員の資格取得を推進するとして、平成二十二年より二回程度同試験を実施している。

今回の受験者（二級試験）で計百名を超えたが、今回受験された商工会では、職員としては必要な資格と位置付け、全職員が受験できるよう配慮しているとのことであった。

今後は、未受験の職員が所属する商工会に対して全職員の受験を促していく。

## 【会計ソフト実務能力試験とは】

筆記試験のみを行い、簿記経理に関する実践的な知識、会計ソフトの運用に関する基本的な知識、そしてコンピュータやインターネットの利用に関する最低限の情報セキュリティおよび知的財産の知識を認定します。簿記経理に関する実務上の基本的知識（日商簿記3級程度以上の知識および消費税・法人税などの税務知識）を有し、会計ソフトの利用を理解し、日常業務ができる能力を求めています。

◆1級試験  
(試験形態)  
実技30問 記述式  
(試験時間)  
120分  
(合格基準)  
60%以上の正解率

◆2級試験  
(試験形態)  
筆記60問 マークシート方式  
(試験時間)  
60分  
(合格基準)  
70%以上の正解率

## 主な行事予定

4月のこよみ	
13日(水)	県女性連理事事会
14日(木)	県青連理事事会
22日(金)	新任事務局局長研修会
26日(火)	県女性連通常総会・幹部講習会
27日(水)	監事会
5月のこよみ	
10日(水)	正副会長・常任理事会
11日(木)	県青連通常総会・幹部講習会



## 県青連労働環境 対策委員会を開催

県青年部連合会（霞末浩二会長）は、去る二月二十四日、県商工会館で労働環境対策委員会を開催した。

同委員会は、本年度県青連として労働環境対策事業に取り組みため組織されたものであり、県青連全役員で構成されている。当日は、霞末委員長の挨拶の後、次の三議案を協議した。

一、CUBIC（人材診断）結果等について

二、NRCS（社内コミュニケーション診断）結果等について

三、次年度に向けての労働環境対策事業について

今年度の県青連労働環境対策事業として、NRCS診断とCUBIC診断を各ブロック協議会並びに県青連役員事業所にて実施した結果について報告。

NRCS（社内コミュニケーション診断）により、経営陣は



▲県青連の労働環境対策事業の取組みについて協議

経営者としての自覚が増し、社員も調査前に比べて会社への帰属意識が変わってきた。今後も

継続実施したいとの感想。

また、CUBIC（人材診断）では、従業員がどのような思いで働いているのかなど本質が分かり、会社の目指すべきものが見えた。今後は採用時にも本調査を実施したいとの意見もあった。

今回の調査結果を踏まえ、次年度の労働環境対策事業については、継続実施すべきであると役員の見解があり、次年度も引き続きNRCS（社内コミュニケーション診断）、CUBIC（人材・組織診断）を実施する事とした。

## 協会けんぽからの保険料に関するお知らせ

全国健康保険協会兵庫支部

協会けんぽは、中小企業を中心として、サラリーマンとそのご家族3500万人の加入する健康保険です。加入者の皆様が病気になった時に安心して医療を受けられるよう、健康保険事業を運営しております。また、協会の財政を改善するための医療費適正化、健康づくりや業務の効率化にも精力的に取り組んでおります。

昨年春には保険料率の大幅な引上げ（8.20%→9.36%）をお願いしてご負担をおかけしておりますが、その後も財政状況の見通しは依然として厳しく、また現在抱えている累積債務を着実に解消する必要があることから、本年も4月に納付いただく保険料から、兵庫支部の健康保険料率は9.36%から9.52%へ、介護保険料率も全国一律で1.50%から1.51%へ引上げをお願いすることになります。現下の厳しい経営環境や平均報酬の改善が見込めない状況の中、また景気の先行きも不透明な中、大変心苦しく思っております。

財政改善に向け、ジェネリック医薬品の使用促進をはじめとして、医療費適正化や健康づくりについて、なお一層の成果を目指してまいりますので、ご理解のほど、よろしく願いいたします。

\*保険料率は、都道府県の医療費の水準に応じて、都道府県ごとに異なります。

### 【加入者ご本人の保険料増加額（目安）／年間】

年収	保険料年間増加額	保険料年間合計額
600万円	4,800円	28.5万円
400万円	3,200円	19.0万円
200万円	1,600円	9.5万円

\*保険料は、労使折半ですので、事業主様もこれと同額の負担となります。

\*保険料増加額・年間合計額は、都道府県ごとに異なります。

### ◆協会けんぽの取組み

- ・都道府県毎に加入者・事業主・学識経験者により構成される評議会を設け、ここでの審議を通じて保健事業や医療費適正化を進めております。会議は公開で、その日程・場所は、協会けんぽの各支部ホームページに掲載しております。
- ・医療費が増えると、加入者の皆様の保険料負担が増えますので、薬代の負担が少なくなるジェネリック医薬品の普及や、医療機関や薬局、整骨院、加入者などからの保険請求が誤っていないかなどの審査を強化しております。
- ・加入者の皆様の健康の維持・促進を目指して、健康診査や保健指導に取り組んでおります。

### ◆国への働きかけ

保険料負担の軽減を図るため、現在、協会の医療費に対して行われている国庫補助について、その増額を要望しているところです。

## 「県民モニター」募集中（兵庫県）

- ★応募資格 県内在住又は在勤・在学中でパソコンを使用できる18歳以上の方（本県職員等を除く）
- ★活動内容 県政に関するインターネット上のアンケート調査への回答（回答いただいた方には、県立美術館等、県立施設の無料招待券を贈呈します）
- ★県民モニター募集ページからご応募ください  
URL <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac20/monitor.html>
- ★お問い合わせ先 兵庫県広聴室広聴係  
TEL 078(362)3021 E-Mail [kocho@pref.hyogo.lg.jp](mailto:kocho@pref.hyogo.lg.jp)

# 但馬銀行

## TAJIMA BANK

〒668-8650

兵庫県豊岡市千代田町1番5号

TEL 0796-24-2111

URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

## 中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南岩男

商工会法施行五十周年事業

兵庫県商工会連合会出合いサポート事業

マリッジ・ミーティング・パーティ

県連合会は、昨年三月兵庫県知事から県下全商工会長が「このとり大使」に任命されたことにより、昭和三十五年六月に商工会法が施行され五十年を迎えた記念すべき年に「出合いサポート事業」を記念事業として実施することとした。

世界的な経済危機、少子高齢化社会等、大変厳しい状況である昨今、特に若者の都市集中傾向は商工会地域の事業者にとって経営上も大きく影響している。



▲誕生したカップルに、認定証を手渡す木南会長

そのような中、地域産業の振興に寄与するためには、地元在住し、その暮らしの礎となる家庭の構築が第一歩と考え、本会及びひょうご出合い支援事業

この交流会では「ぐるめタイム」として商工会地域の特産品を持ち寄り、試食も行った事で地域のPRにもつながり、参加者にも好評。

また「一週間デートゲーム」では、曜日毎にテーマを決め、そのテーマを話題として、それぞれに相手を探し、会話を弾ませた。

自己紹介の時間や「ぐるめタイム」「二週間デートゲーム」を



▲青年部応援歌「ユメカゼ」をアカペラで熱唱

ネットワークと兵庫県の共催で実施した。

当日の参加者は男女合わせて九十三名、和気あいあいとした雰囲気の中、積極的にアプローチする参加者もあり、非常に盛りあがった。

このとり大使について

県内各地域で人口減少・少子化が進行することから、独身男女の出合いを支援するため、各種地域団体や職域団体の役員など、1,070名の方々に「このとり大使」に就任していただき、出合いサポート事業、このとりの会事業等を広く地域で紹介していただいております。

- ◆委嘱期間：平成22～24年度までの3年間。
- ◆委嘱対象者：各種団体の役員等  
連合自治会、連合婦人会、老人クラブ連合会、商工会議所、商工会、民生委員児童委員連合会、社会福祉協議会、生活衛生同業組合、技能士会、こころ豊かな人づくり500人委員会等
- ◆「このとり大使」の役割
  - ①出合い支援事業（出合いサポート事業・このとりの会事業）、市町団体等による支援事業等の県民への広報、会員勧誘、イベント紹介（可能な方法で）
  - ②このとり大使同士の情報交換会・研修会への参加（各地域2回）
  - ③このとり大使有志による独身男女「縁結び交流会」の企画・開催（各地域年2回）

通じて多くの参加者が交流を深め、各ゲームで楽しんだ後は、和歌山県紀美野町商工会青年部員の小椋誠也氏によるミニライブも行われた。小椋氏が作詞作曲していた自身の気持ちは熱心に聞き入っていた。



▲50周年記念事業「出合いサポート事業」の開会を宣言

の先輩としてお祝いの言葉を述べられた。

今回の事業では十三組のカップルが誕生し、カップルの認証式が行われた。

認証式では、県連合会・木南会長から認定書が手渡され、その後の挨拶で成立したカップルに対し、人生

兵庫信用金庫	姫路信用金庫	播州信用金庫	日新信用金庫	西兵庫信用金庫	中兵庫信用金庫	但陽信用金庫	但馬信用金庫	神戸信用金庫	淡路信用金庫	尼崎信用金庫
--------	--------	--------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	--------	--------

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、地域金融機関です。

ご融資の相談は  
お気軽に「けんしん」へ

■詳しくは窓口へおたずね下さい。

いまでも、これからも、いつまでも  
兵庫県信用組合  
けんしん

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17  
TEL 078-391-6315  
http://www.hyogokenshin.co.jp/



# 三田市商工会からのお知らせ

三田の特産品PRへ  
イメージキャラクター名称が  
「くりたん」に決定!

三田市商工会（松原正武会長）は、昨年に公募していた特産品のイメージキャラクター名称を、応募総数百八点の中から、三田市ゆりのき台在住の小村眞吾さんが考えられた「くりたん」に決定した。この公募は、昨年度より取り組んでいる三田市地域資源活用特産品開発等事業として実施しているものである。



「地域振興における  
事業者の役割」  
～三田市商工会～

三田市商工会（堀口勝久会長）は、二月七日、三田市商工会大河内支所において、産学連携事業として当青年部が主管となり「特産品等開発特別講演会」を開催した。

本講演会は、会員事業所や青年部による特産品開発、B級

んを包んだ和菓子「かぐや餅」を現在試作中。今年秋にも期間限定で販売する予定であり、今回決定したイメージキャラクターを販売促進に活用し、パッケージやシール、店頭用POPなどで利用していく予定である。

総代懇話会を開催し  
活性化を図る

三田市商工会は、二月十六日に総代懇話会を開催し、総代に対し本年度の事業報告を行った。当日は総代二十七名、理事十二名の出席があった。まず事務局より各職員が担当委員会の報告を行い、その



▲総代懇話会にて各委員会より事業を報告

後、市の担当課より駅前再開発とテクノパーク開発について、説明があった。

また、懇話会終了後の懇親会で市の担当者も含めて意見交換を行い、交流を深めた。今後も総代会以外に総代の集まる場をもち、親交を深め、活性化を図っていききたいとしている。

## 新特産品へ自慢の品完成 ～新温泉町商工会～

新温泉町商工会（猪坂悦司会長）は、平成二十二年度の地域活力増進事業「浜坂ハマダイコンによる地域活性化事業」として、海と大地と幸福（しあわせ）の「浜大根おろし塩ボン酢」「浜大根おろしドレッシング」の二種類の特産品を開発した。

この事業は、本年度で四年目の取り組みとなる。

商品の製造は、食品メーカーの「株式会社 トキワ」（香美町香住区）が手掛けている。ラベルのデザインを担当したのは、神戸芸術工科大学ビジュアルデザイン学科かわい研究室の学生七人。

者の役割」をテーマに様々な活動や取り組みについて講演を聴いた。

本講演会の後には、講師の方と会食、講演会では聞くことができなかった裏話や今後の取組みなどについて非常に熱心に談義が行なわれ、時間が経つのも忘れ夜遅くまでお互いに語り合った。これからもこの熱い思いを胸に刻み、今後の活動に活かそうと参加者一同感じた講演会となった。



▲浜大根おろしの「塩ボン酢」と「ドレッシング」



**ジブラルタ生命が誕生し  
皆さまに支えられて 10年。**

これまで、そしてこれからも  
“ありがとう”の気持ちを込めて  
わたしたちジブラルタ生命が  
サポートいたします。

兵庫県商工会連合会が実施している  
商工貯蓄共済制度の生命保険部分は  
ジブラルタ生命がお引き受けています。



### 県青連会長 経営革新計画の承認をつける

～姫路市商工会～

県内の各青年部は、昨年度から経営革新推進事業に取り組んでいる。朝来市、豊岡市、上郡町他各青年部でも独自で経営革新推進事業を展開しており、県内青年部員の承認件数は二十二年度末で十三件を数える。

この経営革新推進事業の火付け役でもある県青連会長の霞末浩二氏は、行政書士という経営革新としては珍しいケースであったが、新事業を展開すべく経営革新に取り組み、商工会の支援や専門家による指導の結果、経営革新計画の承認につながった。経営革新を行うことはこれから事業所が生き残っていく強力な武器になると確信しているとしている。

今回承認を受けた経営革新の内容は次のとおり

#### 『経営革新内容』

- ①高齢者に対する暮らしの生活・法律相談事業の開発・販売
- ②高齢者に対するカルチャー教室の開催

二つの事業と依頼者からの相談を解決する為のネットワーク（商工業者・税理士・弁護士等）を構築し、有効活用する。

### 地元食品を使った 試作品づくり

～豊岡市商工会(但東支所)～

豊岡市商工会(岩見 勲会長)は、但東支所において昨年度に引き続き地域資源∞全国展開支援事業を行なった。

神戸親和女子大学の学生・教員協力のもと「食」と「観光」に目を向け、地域資源の掘りおこしを行なった結果、特産である「ピーマン」と「豆腐」のコラボレーションによる「ピーマン豆腐」にたどりつき、また環境の良い田畑で育んだお米にも

着目し、専門家の指導により米粉、オカラ、豆乳を使ったスイーツも開発した。展示試食会では高い評価を得、商品化に期待が持てる結果であった。



▲商品化に期待がもてる「ピーマン豆腐」と「米粉スイーツ」

観光ツーリズムにおいても、同大学の協力により若い学生ならではの視点により但東の魅力を発掘、再発見してもらい観光振興につながるアイデアを得る事ができた。

### うずしお温泉に関する ブランドづくり

～南あわじ市商工会～

南あわじ市商工会(志智宣夫会長)では、県連合会との共催事業で、広域振興等地域活性化事業の採択を受け、うずしお温泉のブランド確立に



▲ブランド確立を目指す「うずしお温泉化粧品」

よる南あわじ市活性化事業を推進している。現在のうずしお温泉は平成十四年に開湯した温泉で、深さ10m、約八千万年前の地層から湧き出す重曹泉であり、その濃度は日本三代美人湯を凌ぐとも言われる指折りの温泉。入浴すると肌がつるつるすべすべすることから美人湯として高い評価を受けている。

また、うずしお温泉郷は、播磨灘や鳴門海峡を臨む慶野松原から阿那賀にかけての景勝地に約二十件の宿や入浴施設を抱え、地元漁場で揚がる

### デマンドタクシー開始

～丹波市商工会～

丹波市商工会(村上康充会長)は、既存の公共交通と連携を図りながら通院や買い物など暮らしを支える新たな交通手段として、予約型乗合タクシー「デマンド交通システム」を開始した。

事前に電話予約した人の家等を回って乗り合わせ、一時間以内を利用者を送迎するサービスで、車両十三台を導入。丹波市(公共交通活性化協議会)と、運行を受け持つ市内のタクシー会社、予約を受け付ける商工会

活け魚や肥沃な大地から採れる農産物を用いた絶品の料理を楽しむことができる。この事業では、下記の活動を通じて、統一的なコンセプトに基づくイメージづくりを目指している。

- ①うずしお温泉水を活用した商品の開発により知名度を上げ、観光客を誘致する。
- ②ホームページ改良によるPR活動。
- ③動画配信によるありのままの魅力配信する。

URL: <http://www.awaji-info.com/uzusio-onsen/>

の三者で運営している。

二月一日、出発式が行われ、村上会長は「全国では買い物に行けない人が出てきた。解消するための先駆けとなるすばらしい事業だと思う。これを巧く利用して商業の活性化に取り組んでいきたい」と述べた。

商工会は、丹波市からの依頼を受けて九月に柏原支所の二階を改装して予約受付、配車するオペレーターセンターを完成させ、十月にはオペレーター五名を新規に採用した。「デマンド交通システム」は、住民の方が希望する場所から場所まで(自宅・施設等)移動を低額(一般三百円)で運行する公共交通サービス。店先から自宅への移動が可能で、荷物を持つての移動も少なく、お客様は安心していろいろなお買い物ができるようになる」と喜んでいる。



▲出発式の様子(写真提供:丹波新聞社)